

Adsense Master Course

記事執筆編

Magara

1. キーワードを決める

1.1 キーワード選定を行う

ほとんどの稼げないアフィリエイターが、
稼げていない理由。
それは、**キーワード選定が上手くできていない事**です。

ブログやサイトのアクセスは基本的に Google の検索エンジンから集まると考えてください。
アクセスを増やすためには、
検索されるキーワードで Google の検索結果に上位表示させる必要があります。

せっかく良い記事を書いていたとしても、
しっかりキーワードを狙えていないと Google で検索されないのです。

例えば、
僕はダイエットをしているのですが先日なにげなく、
『**ゼロカロリー 太る**』と google で検索しました。

すると検索結果の上位には
”【衝撃】**ゼロカロリーも太る**は嘘だった！？【実証】”や
”「**ゼロ** **カロリー**なのに**太る**?!日本で知られていない、まさかのカラクリ”
などなど…

僕が検索した『**ゼロカロリー 太る**』というキーワードが
タイトルに入っている記事が検索結果として表示されました。

一方で、“ゼロカロリーでも太るかどうか”を考察した記事は
他にもたくさんあると思います。

しかし、記事タイトル等に
『**ゼロカロリー 太る**』というキーワードがきちんと入ってないと、
『**ゼロカロリー 太る**』と検索されたときに、
機械である Google が検索結果に表示できない
= せっかくいい記事を書いても検索されない、というわけです。

それでは、どうすれば検索されるキーワードを見つけられるのか。
この検索されるキーワードを探す方法をキーワード選定と呼びます。

キーワード選定の方法は大きくわけて2つ。

- ・ **スタンダードキーワード選定**
- ・ **トレンドキーワード選定**

という手法があります。

キーワード選定はアクセスを集めるために最も重要なスキルですので、
アドセンスマスターコースでは複数のビデオ講義を用意して学べる形になっております。

1.2 一度狙ったキーワードで検索してみてライバルをチェックする

1.1 でキーワードの選定ができたとしましょう。

早速、記事を書いていきたくところですが、
ここでいきなり記事を書き始める前に！
選定したキーワードで書いているライバルの分析をしておきます。

アクセスを集めるためには、
あなたが選定したキーワードで検索をした時に、
あなたの記事を検索エンジン（SEO）で上位に表示させる必要があります。

そして、そのために最も重要となるのが、

- ・ **ボリューム(文字数)**
- ・ **オリジナルティ**

の2つです。

ここでは上位5位ぐらいまでの個人サイトの文字数を中心にチェックしましょう。
そして、自分で記事を書く際には“同じキーワードを狙っているどの記事よりも文字数で超える”
という意識を持ってください。

例えば、上位5つの記事が1000文字、1100文字、800文字、1500文字、2000文字だった
としたら、これからあなたが書く記事は最低でも2000文字は超えているべきです。

別の言い方をすれば、これから書く記事の文字数の目安は2000文字以上だという基準ができる
わけですね。

また、ここで検索順位 10 位まで見ても個人のサイトっぽいものが 1 つもなければ、そのキーワードで記事を書いても上位に表示されない可能性が高いです。従ってそういったキーワードは避けたほうが無難ですね。

2. 狙うキーワードを盛り込んだタイトルを決める

例えば、1 の手順で『水周り 掃除 運氣』というキーワードを選び、2000 文字以上で書く必要があることが分かったとします。

そこで、記事タイトルをつけるときは『水周り 掃除 運氣』というキーワードを含んで、人間の目から見ても自然で、思わずクリックしたくなるタイトルをつけましょう。

まず『水周り 掃除 運氣』で検索してくる人の気持ちを考えて見ましょう。おそらくですが、“水周りの掃除をしたらなんらかの運氣が上がるのかな?”という疑問があって検索しているのだと考えることができます。

そういった検索者が思わず反応するタイトルを、キーワードを盛り込んで作るわけです。

例えば、

『水周りの掃除で運氣は 10 倍!台所の掃除が金運アップのカギ!?!』
といった記事タイトルなんか、いいですね。

3. 記事本文を執筆する

記事本文を執筆していく際は

- 『キーワードを検索してきた読者が求めている情報を提供する』
- 『ライバルの文字数を超える』
- 『自分の主観ベースで書く』
- 『本文内見出しにも狙ったキーワードは入れる』

という 4 点を必ず意識してください。

これさえ、守れていればどんな書き方で書いてもかまいません。

3.1 キーワードを検索してきた読者が求めている情報を提供する

例えば、『水周り 掃除 運氣』でキーワードを狙うならば、このキーワードで検索してくる人は何を知りたくて検索してくるのだろうかと言うことを徹底して考えてみてください。

そして、検索してきた人が知りたいであろうことを本文で情報として提供するのです。

3.2 ライバルの文字数を超える

1.2.でチェックしたライバルよりも文字数で超えるという意識で記事を執筆して行ってください。

3.3 自分の主観ベースで書く

検索エンジン(SEO)で上位表示させるためのキモは、ボリュームとオリジナリティという話をしたと思います。例えば、『水周り 掃除 運氣』というキーワードを選定して記事を書くケースを考えて見ましょう。

【オリジナリティが低い記事】

“台所を掃除すると、金運があがります。
風水では、食は『金』の気を持つと言われているからです。
なので台所のシンクは週に1度は掃除しましょう。
また、お風呂を掃除すると恋愛運が上がります。
風水では・・・”

このように**事実だけで構成している情報**は、Google に**オリジナリティが低い**と判断されることが多いです。

一方で、事実だけでなく**自分の主観(自分の経験、感想、感情)をしっかりと書いている記事は検索エンジン(SEO)で優れた評価を得やすい**のです。

【オリジナリティが高い記事】

“台所を掃除すると、金運があがります。

風水では、食は『金』の気を持つと言われているからです。

私がこの情報を知ったのは3年前なのですが、確かに台所を綺麗にする習慣を身につけてからは自分の金運が上がったと感じています。

5年前に北欧家具の販売事業を立ち上げたのですが、ずっと業績は上がりず社長と言う肩書きがむなしくなるほど貧乏な生活をしていました。

夜はスーパーのお弁当売り場で30%Offのシールがついたお弁当だけを買っていました。

お弁当売り場の店員が、割引シールを貼る瞬間を今か今かと待つのです。

ふとわれに返ったときに自分は何がしたいんだろうとむなしくなることもありました。

ですが、つい3年前に仕事だけでなく私生活から見直そうと色々と改善しているときに台所掃除と金運に密な関係があることを知り、それから最低でも週に1度はシンクの掃除をするようになりました。思えば、そのころから徐々に業績が上がり始めたと思います。”

上で赤字で書いた部分は、主観（自分の意見、経験）の部分です。

※例文なので僕は北欧家具事業をした事はありません。笑

お伝えしたかった事は、「事実を書いたら主観も書く」という事。

そうする事でオリジナリティが上がり、自然と記事のボリューム・文字数も稼いでいけます。

記事には見出しをしっかりとつけましょう。理由は2つです。

3.4 見出しにしっかりとキーワードを盛り込もう

1つ目の理由は、読みやすい文章にするため。

例えば、あなたが今読んでいる講義レジュメもあなたが読みやすいように見出しをつけています。

例えば以下のような形でピンクとグレーの見出しがついていたと思います。

1. キーワードを決める

1.1 キーワード選定を行う

～本文～

1.2 一度狙ったキーワードで検索してみてライバルをチェックする

2. 狙うキーワードを盛り込んだタイトルを決める

～本文～

～本文～

このように見出しをつけてあげることで、
読者にとって読みやすい文章になります。

続いて、2つ目の理由。
読みやすい文章にする事と同じくらい、
もしくはそれ以上に重要な事です。

それは、**「狙っているキーワードを Google に知らせてあげる」**ため。

この役割を主に担うのは記事タイトルなのですが、
見出しにもきちんと狙ったキーワードを盛り込むことでより適切に、
狙っているキーワードを Google に把握してもらうことができます。

ワードプレスでは見出しは以下のように設定することができます。
記事本文内の見出しは基本的に『見出し 3』を設定してください。

見出し 3 内にさらに小見出しを作る場合は見出し 4 を設定してください。

5. 記事投稿

公開 ▲

下書きとして保存 プレビュー

📌 ステータス: 下書き [編集](#)

👁️ 公開状態: 公開 [編集](#)

📅 すぐに公開する [編集](#)

公開

記事を投稿するために『公開』を行います。

記事作成を途中で保存しておきたい場合は、
「下書きとして保存」ボタンを押しましょう。

6. 検索エンジンに素早くインデックスさせる

狙ったキーワードで検索エンジンに反映されるのを早めるための手法があります。
こちらを参考に実践してみてください。

<http://magara-style.com/search-console-375>

基本的に記事を執筆する際は 1~6 を繰り返すだけです。